



第48回全日本高等学校書道教育研究会 茨城大会【関東ブロック開催】ご案内（第2次案内）

大会テーマ

『学びに向かう力と人間性を育む書道教育』
～感じる・伝える・高め合う授業を目指して～

会 期 令和5年11月9日（木）・10日（金）
会 場 ザ・ヒロサワ・シティ会館 茨城県水戸市千波町東久保 697 TEL 029-241-1166
日 程

◇第1日目 11月9日（木）

9:30～	10:00～11:00	11:10～12:00	12:00～13:30	13:40～14:30	15:30～16:40
受付	打ち合わせ 総会	開会式	昼食	研究授業	研究協議

◇第2日目 11月10日（金）

8:30～	9:00～11:00	11:10～12:00	12:00～13:00	13:10～14:10	14:10～
受付	分科会（研究発表） 研究協議	全体会 閉会式	昼食	情報交換会	企画展等鑑賞

授業研究

- A【漢字の書】書道Ⅰ『篆書から篆刻へ -筆意を生かした篆刻制作を目指して-』 水戸葵陵高等学校 教諭 辻 哲一
B【漢字仮名交じりの書】『意図に応じた表現を創造的に構想し工夫する授業実践』(仮)茨城県立麻生高等学校 教諭 青木 理楓
C【漢字の書】『古典に基づいた表現を構想し工夫する力を育む学習指導 - 自詠五言句の古典倣書学習を通して-』
茨城県立水戸第一高等学校 教諭 藤枝 咲絵

分科会（研究発表）

A 生活や社会の中の書と関わる生徒の主体的活動（仮）

- 『社会形成能力を育む書道教育の実践 - 那珂湊のまちづくりにおける本校書道教育の取り組みについて-』
茨城県立那珂湊高等学校 教諭 香取 潤哉

B 書の授業におけるICT機器の役割(仮)

- 『字形を構成する諸要素を習得するための学習指導 - 「唐の四大家」の楷書古典を通して-』(仮)
茨城県立石下紫峰高等学校 教諭 奥 光真

C 書の伝統と文化の価値を考え、書的美を味わう対話的活動(仮)

- 『鑑賞と表現を関連させた授業づくりの実践報告 - 三色紙の鑑賞から日本の伝統文化を学ぶ-』(仮)
茨城県立水海道第二高等学校 教諭 打越 茉衣
※分科会A～C…それぞれ1名ずつ発表者を募集中

誌上発表

- 『授業報告 弘道館記の臨書』(仮) 茨城県立水戸第二高等学校 教諭 篠原 敦子
- 『ICT機器を活用した対話型鑑賞の実践』(仮) 鳥取県立倉吉総合産業高等学校 教諭 野坂 千夏
※他 募集中

大会講師 文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官 豊口 和士 先生（予定）

企画展 検討中

大会参加費 6,500円（予定）

教育懇談会 令和5年11月9日（木） 18:30～20:00
ホテルレイクビュー水戸
茨城県水戸市宮町1-6-1 TEL 029-224-2727

会 費 7,500円（予定）

講演会 検討中

（お問い合わせ先）

第48回全日本高等学校書道教育研究会
茨城大会【関東ブロック開催】

茨城県立牛久栄進高等学校内 教諭 田島 香奈子
〒300-1201 茨城県牛久市東猫穴町 876
TEL 029-843-3110 FAX 029-842-1891
E-mail ibaraki-sho.2023@blue.ibk.ed.jp